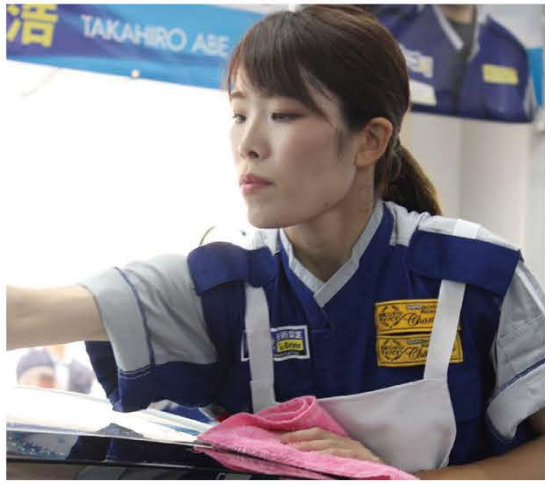


第6回 2019年 キーパー技術コンテスト入賞者インタビュー



茨城県チャンピオン (株)アドバンス・カーライフサービス Dr.Driveセルフつくば研究学園店

中嶋 彩貴 選手 競技得点165.33点

一つのことこんなに真剣になったのは久しぶり! 自分の技術でお客様が喜んでくれるうれしさを知りました。

き、普段通りの施工をすることができました。

一番最初に出場したのは、社内コンテストや企業コンテストに出させていただき、もっと大きなコンテストで自分の技術がどのくらいなのか試してみたかったからです。私は負けず嫌いなので、出場するたびに悔しい思いをして、もっといい結果を残したいと目標を立て、うまくなりたいという思いを強くしていきました。施工時間がかかってしまうので、少しでも早く施工できるように、でも雑にならず、形を崩さないように心がけています。

毎年、コンテストでいい結果を残すことを目標に、日々施工するようになり、自分の技術でお客様が喜んでくれるうれしさを知り、キーパーをやって本当によかったと思っています。一つのことこんなに真剣になったのは久しぶりでした。ここまで来るのに、たくさんの方々を支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。これからたくさんのお

客様を喜ばせることができるようにしっかりと施工していきたいです。またこの技術を会社のスタッフにきちんと教えられるようになりたいです。



びっくりしていますが、とてもうれしいです。今回が4回目の出場で、昨年は全日本チャンピオン戦に出るのを目標にし、全国5位に入賞しました。今年は最後の出場になるので、悔いの残らない施工をして全日本チャンピオンを目標にしてきました。準決勝のときは、決勝に残らないといけないうプレッシャーがあって緊張していましたが、決勝ではダイヤモンドキーパー施工だけに集中することが



広島県チャンピオン

出光リテール販売(株)中国カンパニー 大竹SS

保田 隆洋 選手 競技得点163.67点

「訓練は実践のごとく、実践は訓練のごとし」。普段通りの施工で準チャンピオンに!



てください、今年も全日本チャンピオン戦の舞台に立つことができました。またお客様から「頑張ってるね」と声もかけていただき、モチベーションを高めることができました。密かにライバルは中嶋選手だと思っていました。昨年の準決勝で、私は全国12位、中嶋さんは11位。わずか0.2ポイント差で決勝進出を逃しました。今年も、惜しくも私が2位、中嶋さんは1位。少し悔しいですが、とても楽しい大会でした。

私は、普段の業務から心がけていることがあります。「訓練は実践のごとく、実践は訓練のごとし」です。この言葉を胸に、緊張はしましたが、平常心で日々の施工と同じように臨むことができました。これからは後輩の育成に努め、一人でも多くのお客様に喜んでいただいで、会社全体を成長、発展させることができると思います。

ただただうれしいです。昨年、県チャンピオンになり、今年も絶対県チャンピオンにならなければならないプレッシャーはありましたが、技術力の向上のために会社が支え



北海道第1チャンピオン

(株)三ツ輪商會 Dr.Drive十條前店

佐藤 智幸 選手 競技得点163.33点

普段の施工からモチベーション高く。今後は全日本チャンピオンになれる人材を育てたい。



1台施工は大変でした!今年も昨年と同じ全国3位の席に座り、景色が変わらず残念な思いもありましたが、全力を出し切れたので悔いはありません。

上司からのプレッシャー、そして普段の施工でお客様に喜んでいただけことがモチベーションとなっています。コンテストよりも普段の施工の時の方がモチベーションは高いです。普段からお客様の車をたくさん施工したことが結果につながったと思います。私も今回で最後の出場となりました。今後は、技術教育役として、全日本チャンピオンになる人材を育成していきたいと思えます。今のところ、4回連続で三ツ輪商會の選手が全日本チャンピオン決定戦に出場しているので、5回、6回と出場できるように頑張っていきたいです。

まず2年連続で全日本チャンピオン決定戦に出場できたことをうれしく思っています。昨年も全国3位でしたが、雑な施工になってしまった反省があったので、きっちり塗りもれや拭き残しがないように気をつけました。でも正直、ダイヤモンドキーパー

岐阜県チャンピオン

4位 岐阜日石(株)Dr.DriveセルフR21六条店

小野 麻由 選手 競技得点162.00点

むちゃむちゃ悔しいです!でも満足しています。決勝は拭き残し、水滴ともにゼロでした、これ以上ない出来です。早いからうまいのではなく、うまい人が要領よく早く施工ができます。お客様の車をキレイにするという気持ちを第一に、無駄を省き、手数を最小限に減らすため、1パネルずつ何度も繰り返し練習し、自分の体に叩き込んできました。



ここまで来たのは、今まで支えてくれた周りの方々、会社の皆様、選手の皆様のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。そのパワーと身に付けた技術を糧に、恩返しのためにいろいろなことに頑張っていきたいです。

東京第1チャンピオン

5位 川端石油(株)Dr.Drive見次公園店

後藤 輝章 選手 競技得点161.67点

初出場で、とても緊張し、準決勝では納得いく施工ができず、決勝に進出できると思っていませんでした。全国5位になれたことは、とてもうれしいです。県チャンピオン戦でダイヤモンドキーパーを1台施工したとき、スタミナ切れになってしまったので、体力作りのために、週3、4回、9kmくらいをランニングしました。体力の違いを感じる事ができました。決勝の施工は100点満点中90点。拭き残しがあったのと、いつもより時間がかかってしまったからです。このマイナス10点をなくし、来年のコンテストでは優勝を目指します!



鹿児島県チャンピオン

6位 岩崎産業(株)指宿給油所

中俣 翔一 選手 競技得点160.67点

6位という結果でしたが、とてもうれしいです。とても緊張しました。拭き残しが2か所あったので、もっと時間をかけてじっくり確認しておけばよかったという後悔はありますが、今日の施工は100点!



今日まで約1ヶ月間、現場から外してもらい、コーティング施工だけをさせていただきました。今回は3回目の出場でした。コンテストを通して自分の力を試しながら、技術を磨くことができました。100点ビデオや自分の施工を何度も見直して、大会に挑みました。今回で最後の出場なので、今後は、この会社から全日本チャンピオン戦に進出できる選手を育て、リベンジをしていきたいと思えます。